



シンポジウム「フクシマからハマオカへ」Part

# 福島の実と浜岡の未来

2013.5.11(土)午前 10:00 開演(午前 9:30 開場)

Uホール(浜松勤労会館)

〒432-8011 浜松市中区城北1丁目8番1号 TEL053-474-3771(代)

参加費 ¥2,000(資料代含む)

挨拶 福島の実と浜岡の未来 清川紘二(はままつ「政経・文化」フォーラム代表)

第1部(10:15~) 浜岡からー再生エネルギーへの政策転換を求めてー

基調講演 日本の未来を切り開く 「分散型エネルギーシステム」

講師 梶山恵司(富士通総研 上席主任研究員)

報告

西原茂樹(牧之原市長)

「浜岡原発停止から2年を経過した牧之原市がどのような選択をするか」

中山啓司(しずおか御前崎茶商協同組合理事長)

「ポスト3.11以降放射能は基幹産業であるお茶及び一次産業と相容れない」

今野朝子(牧之原市商工会女性部長)

「浜岡原発から10キロに住む女性経営者が、安全と経済から語る」

天野 一(静岡県議会原発・総合エネルギー対策議員連盟会長)

「浜岡原発の安全性と新エネルギー対策の検証を求めて」

第2部(13:30~) 福島から原発被災地の再生に向けて

基調講演 福島原発の真実 科学技術と人間社会の関わり

講師 佐藤栄佐久(福島県前知事)

報告

馬場 有(浪江町長)

「失われた暮らしの再生に向けて」

遠藤勝也(富岡町長)

「東日本大震災及び原子力発電所事故の状況と今後について」

双葉郡各町村からの報告 ビデオ上映

ディスカッション(16:00~) 原発被災地からー 双葉郡再生の課題

パネリスト 佐藤栄作久,西原茂樹,馬場有,遠藤勝也 司会 清川紘二

ファイナル ピアノ演奏 ショパン ノクターン 嬰八短調 遺作

岡田敦子(ピアニスト東京音楽大学教授)



梶山恵司 富士通総研 上席主任研究員



西原茂樹 牧之原市長



佐藤栄佐久(福島県前知事)



馬場有 浪江町長



遠藤勝也 富岡町長

主催 はままつ「政経・文化」フォーラム 後援 福島県双葉郡町村会

お問い合わせは TEL(053-452-7281) FAX(053-456-4816)

<http://hamaseibun.hamazo.tv>